

PeopleCert

オンライン・プロクタリング試験の受験者ガイドライン

株式会社 DX コンサルティング

Ver.221024

目次

1章：ExamShield 導入テストの実施	3
2章：PeopleCert アカウント作成とプロフィールの登録.....	9
3章：オンライン・プロクタリング試験の予約	13
4章：ピープルサート社の電子書籍の確認(任意)	24
5章：アップロードする認定証・研修確認書がある場合.....	28
6章：試験当日について	30

1 章

ExamShield 導入テストの実施

1. コンピュータで実行されているすべてのアプリケーションを閉じて、仮想化ソフトウェアを無効にした状態で、下記サイトより ExamShield をダウンロードおよびインストールしてください。

◆Windows

https://www.microsoft.com/ja-jp/p/examshield/9pp51vn0tm7h?cid=msft_web_chart&activetab=pivot:overviewtab



◆Windows および MacOS

<https://download.peoplecert.org/Examshield/install.aspx?id=anonymous>



2. ExamShield を起動し、[**CHECK SYSTEM** (システムをチェック)]をクリックして、システムが **ExamShield** 要件を満たしていることを確認します。

互換性テストは、次の **4** つの部分から構成されます。

- ★ システムの互換性
- ★ オーディオ
- ★ カメラ
- ★ インターネット接続

・システムの互換性

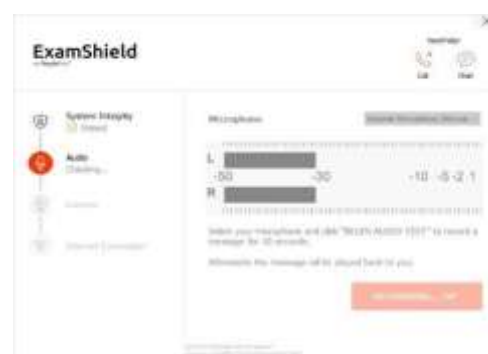
システムの完全性は、**OS** のバージョンやディスクの空き容量など、**ExamShield** アプリケーションの要件に対する **OS** の適合性をチェックします。



・オーディオ
音声をチェックするために「**BEGIN AUDIO TEST**（音声テストを開始）」を選択します。



マイクは **10** 秒間録音されます。

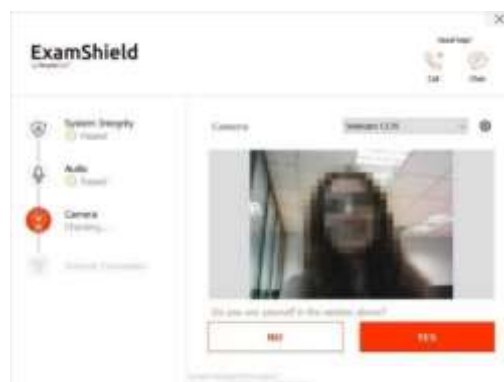


ExamShield が録画を再生します。音声が聞こえる場合は、**[YES（はい）]**を選択して 次のチェックに進みます。**[NO（いいえ）]**の場合は、オーディオテストをやり直してください。



・カメラ

お使いのカメラが機能していることを確認するため、特定のパネルで自分を見ることができかどうか尋ねられます。カメラのドロップダウンメニューの隣のボタンを選択して、カメラの設定を編集できます。



各チェックの完了後、チェックが

「**Passed** (合格)」か「**Failed** (不合格)」か、または「**Warning** (警告)」が出たかを通知するメッセージが表示されます。

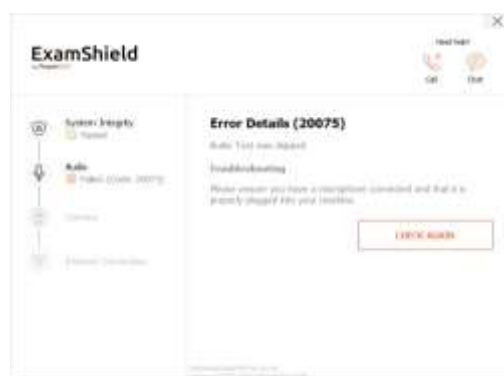
「**Failed** (不合格)」の場合、詳細な誤答情報と可能な回避策が提供されます。

[**Check Again** (もう一度確認)]をクリックして再試行してください。

「**Warning** (警告)」メッセージが表示された場合、警告の右側にある矢印をクリックすると詳細が表示されます。

なお、「**Warning** (警告)」は受験を妨げるものではありません。

最適な受験体験をしていただくための提案です。



・インターネットの接続

インターネットの接続テストでは、10秒間のビデオをレコーディングして、そのファイルをアップロードすることを求められます。

各ステップの確認後、試験開始時刻が10分以内であれば、「**START EXAM**（試験を開始する）」が可能になります。

それ以外の場合は、試験予定時刻の10分前にアプリケーションを終了し、再起動することをお勧めします。

画面下部の**試験規則**（ガイドライン）リンクをクリックすると、オンライン・プロクタリング試験を実行するための適切な情報がすべて表示されます。



2章

PeopleCert アカウント作成と プロフィールの登録

- ① www.peoplecert.jp から、画面最上部の Sign in をクリックします。
(クッキー利用許諾を選択または該当するものを選択します。)



- ② 既存アカウントまたは新規アカウントの選択してください。

- ③ www.peoplecert.org へ行き、クッキー利用許諾に同意します。システム運営上の最低限のクッキー利用を許諾しないとシステムは正常に動作しない場合があります。

- ④ 画面右上『EN』を『JA』にして日本語表示にします。

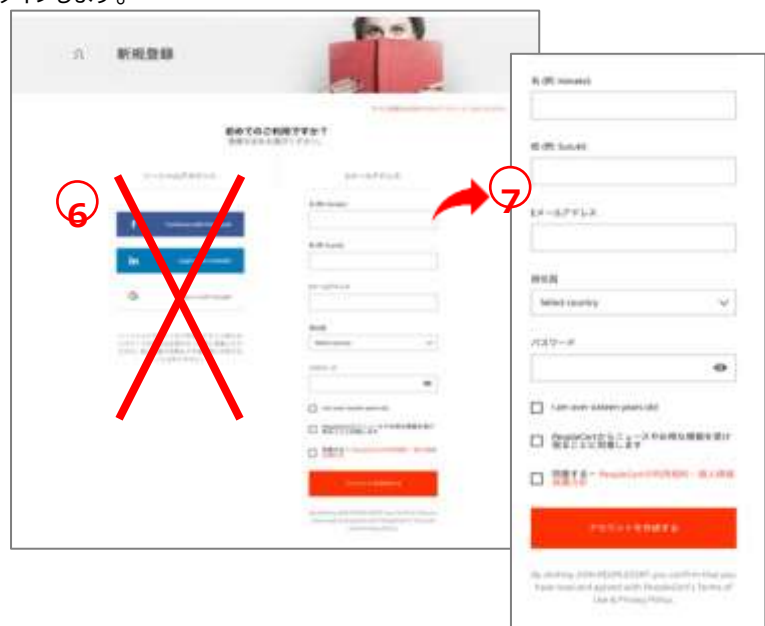
- ⑤ 人型のアイコンをクリックして新規登録または既存アカウントにログインします。



- ⑥ 新規登録の場合に、日本人は Facebook, LinkedIn, Google でのログイン登録が利用できません。

- ⑦ 新規登録画面以下の各項目を入力します。

- お名前 (ローマ字で姓と名)
- 電子メールアドレス
- 居住国 (日本または Japan)



- ⑧ パスワード (半角英数字大小文字を含む7文字以上)で設定して下さい。
- ⑨ 以下の項目にチェックを入れて下さい。
 - I am over sixteen years old (16 歳以上です)
 - PeopleCert からニュースやお得な情報を受け取ることに同意します。(同意されて ITIL4 を合格しますと MyITIL 購読料を一年間無償提供されます。)
 - 同意する - PeopleCert の利用規約・個人情報保護方針
- ⑩ 「アカウントを作成する」をクリックします。
- ⑪ 個人情報の入力のために、マイプロフィールを選択します。



- ⑫ 「登録情報を編集する」と右に表示されている場合には「登録情報を編集する」をクリックします。

- ⑬ 登録情報を入力後、保存する

- 氏名は英語と日本語で、写真付本人確認情報はオンライン・プロクターリング試験(OLP)では必須。パスポートを推奨。
- 性別、母国語、誕生日、町番地、居住国、市区町村、郵便番号(ハイフオン“-”なし)
- 住所の記入はローマ字で、記入順序が日本とは異なりますのでご注意ください。



- 携帯電話番号（必須）（冒頭の“0”の代わりに国番号日本+81 を冒頭につけてください。“0”は削除、“-”も不要）

例：+819012345678

- 認定書に記載される氏名は表示が適切になるように、
- <---->を利用して修正してください。



- 情報が登録できない場合は、項目を見直してください。
 - 日本語の氏名に日本語が記入されている
 - 性別、母国語等の必須項目が記入されている
 - 電話番号の最初の“0”の代わりに国識別番号“+81”がついている

3章

オンライン・プロクタリング試験の予約

オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約

認定教育機関または所属企業から提供された OLP バウチャーコードによる受験が可能です。オンラインプロクタリング試験とは、自宅または会社からの受験者の試験を、遠隔地の試験監督員が厳正に試験を実施するものです。受験時間と利便性を提供しています。詳しくは、PeopleCert.jp ウェブサイトをご確認ください。

オンライン・プロクタリング試験の受験は、試験監督対応の言語により二つの受験方法を提供しております。

	試験監督言語 ^{*1}	当該運用時間	試験監督員	日本政府発行の指定本人確認書類の利用
A	日本語	平日午前 11 時から午後 6 時	日本語対応	事前審査なし
B	英語	24 時間 365 日	英語対応	受験日 3 営業日前までの事前提出審査あり

^{*1}: 受験予約時に、試験監督を日本語として選択して運用実績の拡大に基づいて、受験者の本人確認書類の追加を以下に実施しています。

A：試験監督言語を日本語とした場合（平日）

試験予約時に、試験監督言語(Proctor Language)として日本語を選択して予約された試験に関しては、3つの本人確認書類（パスポート、運転免許証、マイナンバーカード）をご利用いただいておりますが、日本市場向けに規則として、以下の本人確認書類も対応書類といたしました。

対応	対象者	本人確認書類
グローバル規約	全てに受験者に適応	政府発行の公的書類において、英語で受験者氏名のフルネーム、生年月日、顔写真が記載印字されているもの（日本ではパスポート）
日本向け標準対応	試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	上記の本人確認書類以外に、運転免許証、マイナンバーカードを追加

日本向け例外対応	上記の本人確認書類を保持せずに、試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	日本政府発行の公的書類において、本人確認が実施できる指定の本人確認書類を追加。以下のリストから2点以上の保持と提示をもとめられます。
----------	--	--

例外対応適応後の「本人確認書類一覧」

	本人確認書類	Document Type	特記事項
プライマリーグループ（1点の対応可能な本人確認書類）			
1	パスポート	Passport	書類1点のみで対応
2	運転免許証	Driver's License	
3	マイナンバーカード	My Number Card	
4	写真付き住民基本台帳カード	Registration card with face photo	
セカンダリーグループの本人確認書類（二点の保持が必須で提示をもとめられることがあります）			
5	健康保険証	Health Insurance Card	左記書類2点の提示を求めます。
6	社員証・学生証	Employee ID/Student ID	
必要に応じて、試験監督員は他の書類の提示をもとめることがあります。			

B：試験監督言語を英語とした場合（ほぼ通年 24 時間受験可能）

平日昼間での受験時間が確保できない場合は、**受験日時 3 営業日前**までにピープルサート社へ上記の日本の公的書類を電子的に送付し、かつ承認が得られた場合には、追加の本人確認書類が利用可能です。**追加された日本語の本人確認書類**を利用することが可能にはなりますが、試験監督言語を英語として受験予約した**試験の対応はすべて英語で実施**されます。

ステップ 1： 通常のオンライン・プロクタリング試験の受験予約を実施

ステップ 2： **受験日の 3 営業日前**までに、ピープルサートカスタマーサービスへ上記の「本人確認書類一覧」の書類を電子メールで送付

宛先：CustomerService@peoplecert.org

掲題： 英語試験監督での日本語本人確認書類の提出

記載情報： 本人氏名（ローマ字）、電子メール、試験日時、試験セッション情報

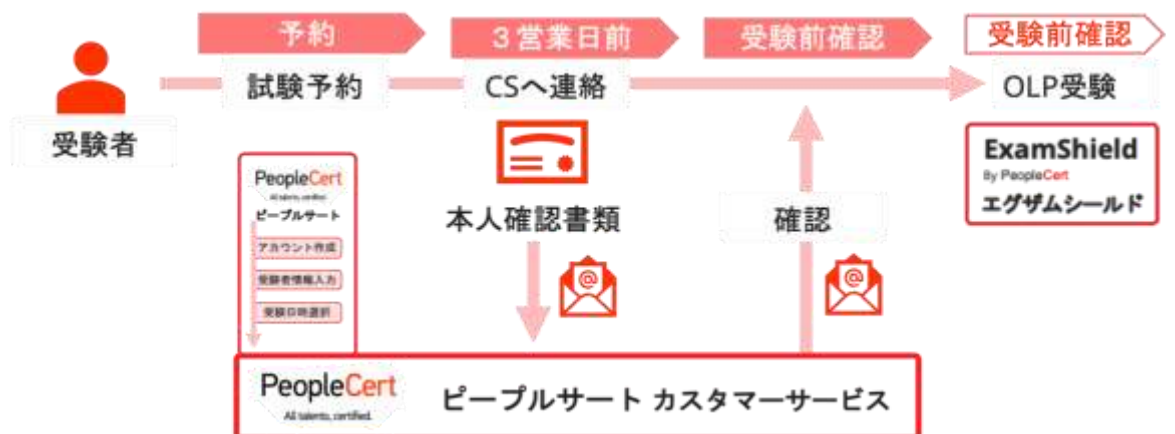
ステップ 3： ピープルサートカスタマーサービスからの本人確認書類の受領・

承認の案内の確認

ステップ 4： ExamShield の導入と作動検証

ステップ 5： 受験（上記の本人確認書類を確認いたします）

英語での試験監督での日本語本人確認書類の提出手順



オンライン・プロクタリング試験の予約手順

携帯電話番号が、受験者の [PeopleCert.jp ウェブサイト](https://www.peoplecert.jp) 上の個人の Profile(プロフィール)情報に入力されていることを確認します。



- ① ログインした状態でメイン画面に表示されている Exam コード (バウチャーコード) 入力欄にバウチャーコードを入力します。
 - バウチャーコードは半角英数字
 - エラーになる場合は、研修会社またはピープルサートカスタマーサービスへお問い合わせください。
- ② 電子書籍の言語を選択します。
- ③ マイプロフィールの必須情報を再確認します。
 - 英語での氏名と携帯番号を必ず確認します。
 - 携帯番号は国識別コード「+81」を頭の 0 の代わりに入れます。



よければ、『次へ』をクリックしてください。

- ④ 試験情報を確認します。
 - **試験監督員の対応言語と日本語の公的書類を利用する場合には、Japanese または日本語**を選択ください。
 - 試験日の選択
 - 試験開始時間の選択



注意： 試験監督の日本語対応と日本語での本人確認書類を利用される場合には、試験監督言語を日本語としてください。

試験監督言語

- ⑤ 日時を確認の上、『SELECT』をクリックする。

- ⑥ OLP 試験登録手続きが完了すると試験情報の中に登録された OLP 試験を選択すると左のサンプルページに表示されます。また、ご登録のメールアドレスに、登録情報とお知らせが配信されます。内容をご確認ください。



- passport@peoplecert.org からのメール配信が可能になっている必要があります。

セキュリティ要件

試験当日は、以下を必ずご確認ください。

- 写真付き有効期限内の身分証明書（パスポート、（試験監督言語を日本語とした予約の場合には、運転免許証とマイナンバーカードも可能、他例外規定あり）を用意している。
- 本人確認が必要な場合に備えて、もう 1 種類の写真付き身分証明書をご用意ください。
- VMware、仮想 PC、仮想ボックス、サンドボックスなどの仮想化ソフトウェアを無効にします。試験のセキュリティ上の理由から、ExamShield は仮想化ソフトウェアの稼働状態では実行できません。Web ブラウザ、チャット、デスクトップ、共有、メール クライアントアプリケーションなど、試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションも終了する必要があります。
- 携帯電話を PASSPORT のマイプロフィールに登録したことを確認して、サイレントに設定し、利用できる状態にしてください。プロクターまたはカスタマーサービスが、技術的な問題の発生時に、受験者へ連絡します。
- 以下を含め、**未承認**のアイテムにはアクセスできません。
- 未承認のメモ、マニュアル、ホワイトボードなど
- 未承認のテクノロジー機材とソフト。これには、追加のヘッドホン、スクリーン、モニター、キーボード、カメラ、プロジェクター、または投影された画像や単語が含まれます。

注記：ハードコピーマニュアルは、オープンブック試験のみに許可されています。**ITIL**
および

PeopleCert DevOps 試験では、ハードコピー辞書（シソーラス以外）の使用は認められません。

- 第三者の助けを借りずに、自分自身で試験を完了する準備ができていること
- 試験を受けるために使用する部屋は、以下の条件を満たしていること
 - 部屋に出入りするためのドアが 1 つだけであること
 - 部屋は個室になっていて、試験中はずっと一人でいることができること
 - 背景（バックグラウンド）ノイズがないこと
 - 壁や机 / テーブルに不要なものや承認されていないものがない
(例：ポスター、付箋、紙、書籍など)
- メモ用紙やその他の資料が許可されている場合は、試験開始時に机の上に用意しておくことができます。これらの承認済みのアイテムは、不当に有利になるようなものが付いていないことを確認するため、必要に応じてプロクター（試験監督員）に提示する必要があります。
 - 試験を受けるために使用されている画面以外は表示されているものがないこと
 - 試験中、プロクター（試験監督員）がはっきりと見えるよう、十分な照明があること。
ウェブカメラに光が当たらないようにしてください。
- 試験に使用するコンピュータ / ノートパソコンは、以下の基準を満たしていること
 - カメラに障害物がなくクリアな状態であること
 - Web カメラを 360 度回転させ、低い角度と高い角度から、机の下や机の表面など、試験のセキュリティ上危険な場所を含めて、**部屋のあらゆる場所**を映し出すことができること

- セカンダリモニタ、スマートアクセサリ、および / またはデバイスに接続またはアクセスできないこと
 - コンピュータのサウンド設定がスピーカーとマイクに設定されていること。試験中のヘッドセットの使用は**認められません**。
 - スクリーンとウェブカメラが、あなたと部屋の出入り口がウェブカメラを介してプロクター（試験監督員）に完全に見えるように配置されていること
 - 試験中、座り心地がよく、試験中もプロクター（試験監督員）から見える位置で同じ姿勢を保つことができること
- ノートを取るための空白の紙の使用は、一部試験と語学のスピーキング試験でのみ許可されています。プロクター/試験監督官は、テストの最後に画面の前で書類を引き裂くように指示があります。
 - 語学以外の試験では、室内の音を確認するためにマイク（パソコン内蔵可）が必要で、ヘッドセットのみでの受験はできません。
 - 語学試験の場合には、リスニングとスピーキング部分に必要なヘッドセットを用意があります。

付属注意事項:

- 試験セッション中は休憩できません。
- 周りから部屋内が見えるガラスの壁のある個室は許可されていません。
- 受験に利用する個室にドアは基本的に一つで外部からの侵入がないことを確認します。
- 室内にカーテンなどの仕切りで隠された場合にも、カーテンの後ろを確認します。
- 受験者はドアを背に、室内への入室者を確認できる場所で受験します。
- ExamShield のインストールまたは実行に問題が発生した場合は、ExamShield をアンチウイルスとファイアウォールのホワイトリストに追加し、上記の手順を繰り返してください。これを行う方法については、ウイルス対策/ファイアウォールのベンダーにお問い合わせください。

- 企業のパソコンまたは企業内ネットワーク、企業の VPN ではサービス提供に影響を与える可能性があります。自宅のパソコンと自宅のインターネット回線で利用されることで技術的な問題は解消することが多くあります。企業内の問題については、IT 部門に相談することをお勧めします。IT 部門向けの専門ガイドとテスト環境もごさいます。
- 試験終了後、ExamShield をアンインストールすることを強くお勧めします。別の試験を受ける予定の場合は、ExamShield を再インストールする方法の手順を記載した新しい URL リンクが表示されます。
- コンピュータに既にインストールされている ExamShield の古いバージョンを使用しようとする、最新バージョンに更新するよう求めるエラーが表示されることがあります。

セキュリティチェック

試験のオンボーディング中、プロクター（試験監督員）はさまざまなセキュリティチェックを行います。プロクター（試験監督員）は、試験規則（ガイドライン）が満たされていることを確認するまで、試験を開始しません。これには以下が含まれます（注意：これはすべてを網羅したリストではありません）：

- ウェブカメラで身分証を提示するなど、身分証明書の完全な確認
- 机の下や、試験の安全性に影響を与える可能性のある部屋の上下左右の詳細な画像を含む、部屋の 360 度のフルスキャン
- モバイル / 携帯電話またはミラーによるコンピュータデバイスモニターの表示
- 試験のセキュリティにリスクを及ぼす可能性のあるアイテムを移動または削除するリクエスト
- 次のような受験者のセキュリティチェック：
 - 袖、メガネ、耳、髪のカローズアップ表示。スカーフ、帽子、ターバン、キッパー、ヒジャブなどは外すよう指示される場合があります。このセキュリティチェックを行うために女性のプロクター（試験監督員）を必要とする場合は、女性のプロクター（試験監督員）を確保するために、

試験日前に customerservice@peoplecert.org までメールでご連絡ください。

試験中、必要に応じてプロクター（試験監督員）がセキュリティチェックを繰り返すこともあります。プロクター（試験監督員）が試験のセキュリティまたは完全性を損なう可能性がある何かを観察したためと考えられます。受験者は、すべてのセキュリティチェックの要求に、合理的かつタイムリーに応じる必要があります。

試験セッションは品質およびセキュリティ目的で記録され、これらの記録はピープルサート社のプライバシーポリシーに沿って保持されます。このプライバシーポリシーは以下でご覧いただけます <https://www.peoplecert.org/terms-of-service-and-privacy-policy>

コンプライアンス違反への対処方法

軽微な違反については、プロクター（試験監督員）が違反行為と必要な措置を通知します。適時に対応していただけない場合や、試験の完全性に重大なリスクがある場合は、試験が中断され、セッションが終了します。また、受験者の試験は、試験後のセキュリティチェックのために送られることもあります。レビューの性質とその結果によっては、次のような結果が生じる場合があります。

- レビューの満足のいく結論の保留、結果発表の遅れ
- 正しい試験条件での再受験が必要となります
- 試験結果の取り消し
- PeopleCert プロフィールの無効化

試験後のセキュリティレビューに適用される措置は、特定された非遵守事項に準じます。レビューの進捗状況と最終結果については継続的にお知らせします。

すべてのレビュー / 調査は、ピープルサート社の不正行為に関する方針に従って完了します。受験者が最終的な結果に同意できない場合は、要請に応じて提供される不服申立ポリシーに記載されているプロセスに従って不服申立をすることができます。

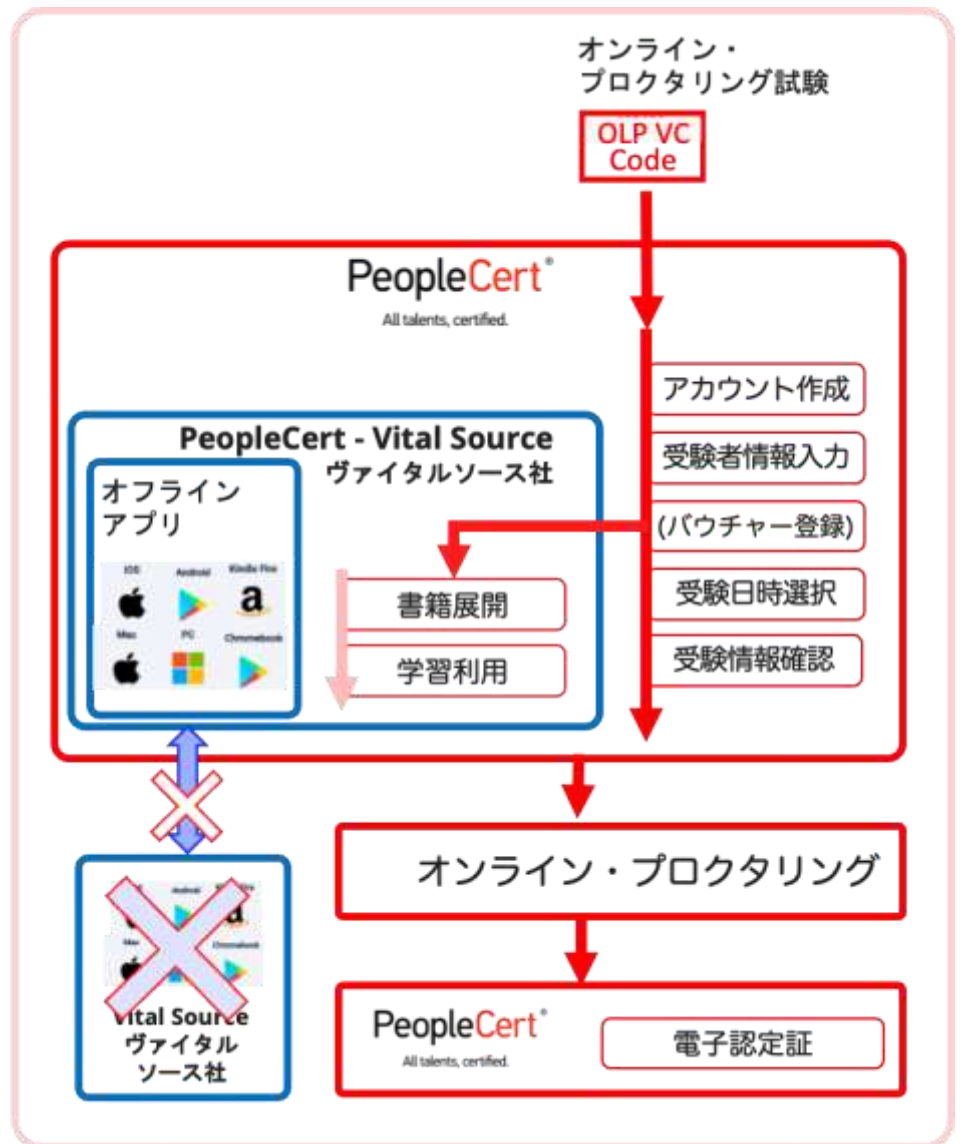
4章

ピープルサート社の電子書籍の確認(任意)

オンライン・プロクタリング試験と電子書籍の展開

オンライン・プロクタリング試験のバウチャーには、試験の提供と電子書籍のライセンスを提供します。バウチャーコードをピープルサートのウェブサイトでご利用いただきますと、試験予約と電子書籍を My-eBook へ展開することができます。

ライセンスを受けた電子書籍は、継続的にピープルサートのウェブサイトで利用いただけます。また、オフラインでの電子書籍の利用（予定）には、ピープルサートのウェブサイトからダウンロードしていただくアプリケーションをご利用いただく必要があります。Vital Sources 社のウェブサイトからのアプリケーションはご利用いただけません。





プロメトリック社/ピアソン社バウチャーとの互換性はございません。また、プロメトリック社とピアソン社のバウチャーに付属する電子書籍のバウチャーは、Vital Source 社のアカウントを作成してご利用いただけます。

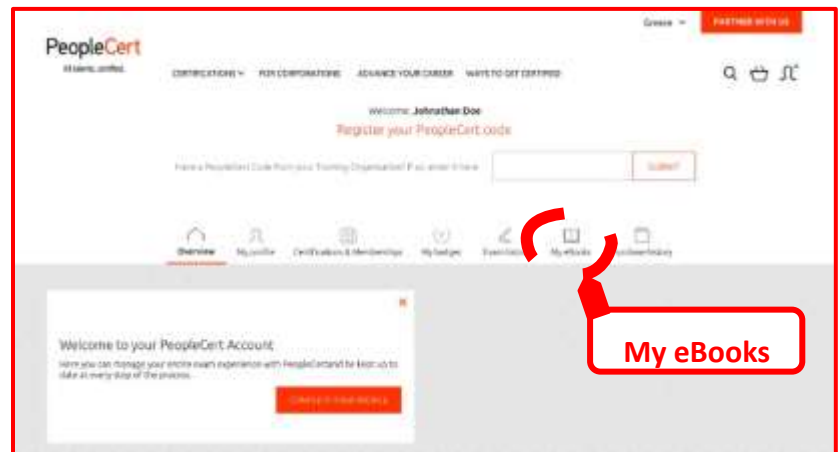
電子書籍へのアクセス

オンライン・プロクタリング試験に付属

ピープルサート社の電子書籍

ピープルサート社ウェブサイトでログイン後、電子書籍のライセンス取得後

「My eBooks」より閲覧できます。



電子書籍の利用

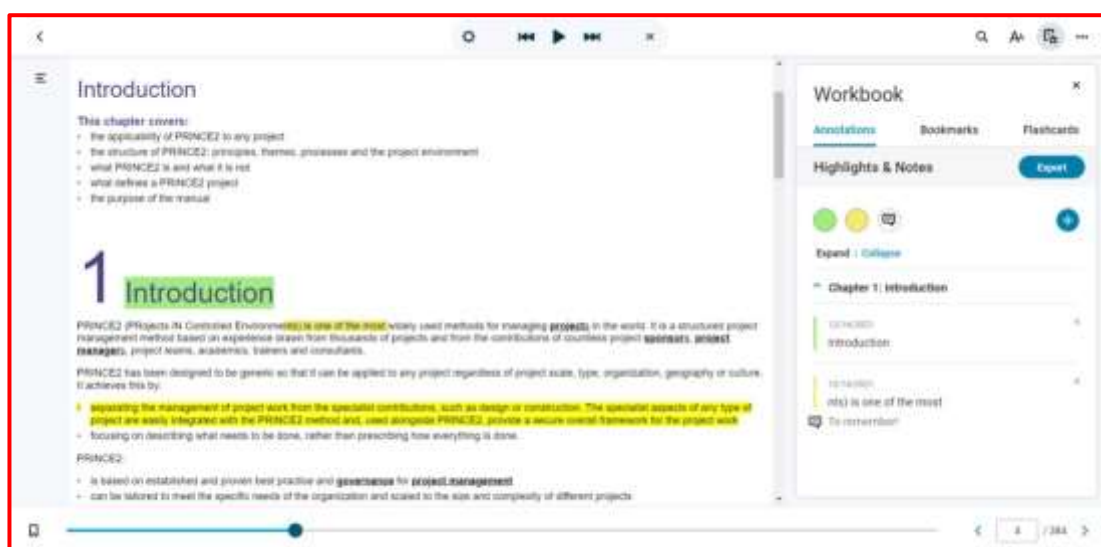
ピープルサートのウェブサイト、ヴァイタルソースのウェブサイトまたはアプリケーションでも利用できる機能にほぼ同じです。PDF のようなページではなく、チャプター毎でのストーリーページになっており、ページを移ることなくチャプターを一気に読むことが可能です。チャプター間の移動には、目次、矢印、横へのスワイプなど直感的になっています。

Basic Interface (基本的ユーザーインターフェース)



Highlights, Bookmarks & Annotations (ハイライト、ブックマーク、注釈)

重要な情報のみをコピーして個人のフラッシュカード（ドリル）作成でき、記憶すべきこと、または今後の業務で利用項目などをコレクションすることができます。



ITIL® v3 のコアブックの日本語版は、電子書籍と印刷書籍共に、順次リリースを予定しております。それまでに購入した該当する試験には、電子書籍英語版が提供されます。ご迷惑をおかけいたします。

5章

アップロードする認定証・研修確認書がある場合

アップロードする認定証・研修確認書がある場合

以下の方が対象になります。

- ▶ 上位資格の受験要件である過去の認定試験をピープルサート社で受験していない人
- ▶ 研修機関から過去の認定証のアップロードを指示された人
- ▶ 再受験の際に、ピープルサート社から研修受講記録の提出を求められた人
- ▶ その他、ピープルサート社から提出を求められた場合
ITIL® 4 ファンデーション、PC DevOps ファンダメンタルズ等には必要ありません。

- ① 「認定証」のタブをクリックします。

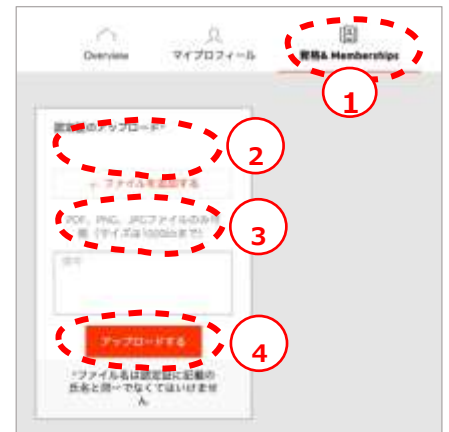
※右の画像では「資格&Membership」となっておりますが、ページ上では「認定証」となっております。

- ② ファイルを選択します。

ファイル名は、ファイル名に追加として“姓”+“名”をローマ字で変更後アップロードしてください。

例： ITILv3Foudation_yamada_taro.pdf” 試験フ

ァイル名+姓+名.拡張子



- ③ 備考欄に、アップロードする認定証の資格名称を記入します。

- ④ アップロードして保存して下さい。

アップロードされた書類には、ピープルサート社審査部門の審査が必要となり、通常5営業日で確認作業が終了します。以上で、プロファイルの登録は完了です。

6章

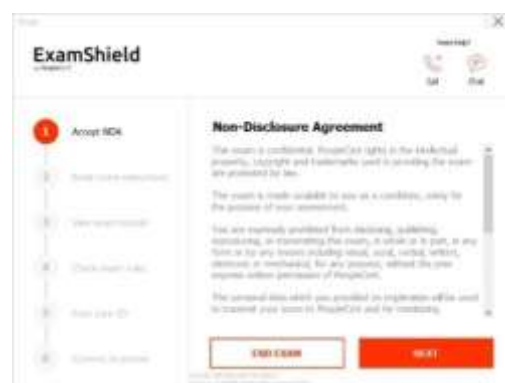
試験当日について

ステップ 1 : ExamShield (エグザムシールド) にログインする

PeopleCert プロフィールのユーザー名とパスワードを使用してログインします。



試験を続行するためにアプリケーションを閉じる必要がある場合は、ポップアップメッセージが表示されます。



ステップ 2 : セルフオンボーディング

ウィザードにより、プロクター（試験監督員）に接続して試験を開始することができます。

1. **NDA** に同意

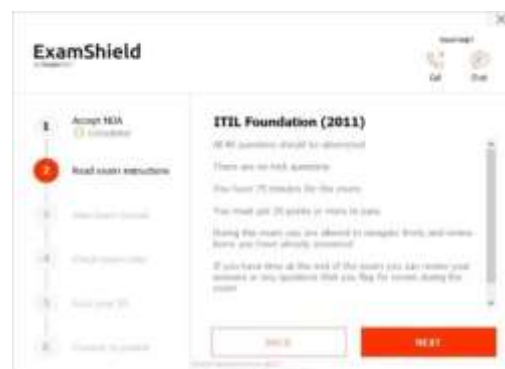
[**Next** (次へ)]をクリックして、機密保持契約および利用規約に同意します。

規約に同意せず、試験を終了する場合は、

[**End Exam** (試験の終了)]をクリックします。利用規約に同意しない限り、続行できません。

2. 試験手順を読む

次の手順に進む前に、情報をよくお読みください。

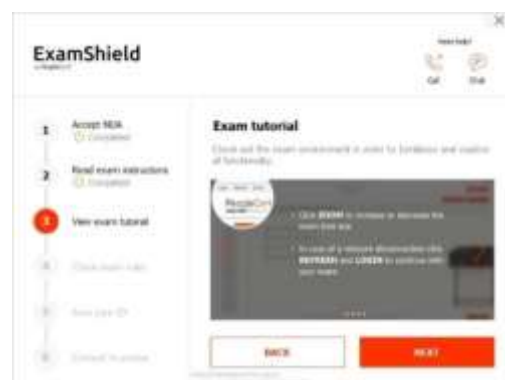


3. 試験チュートリアルを表示

クイックチュートリアルを使用すると、試験環境に慣れるのに役立ちます。次の項目を学習します。

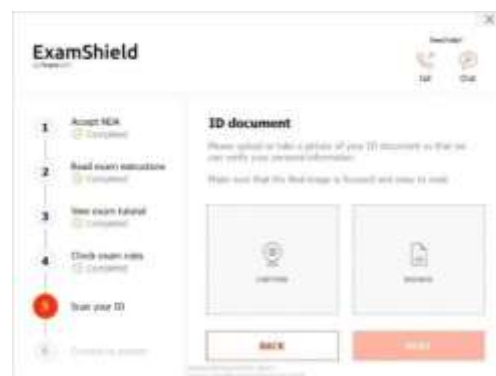
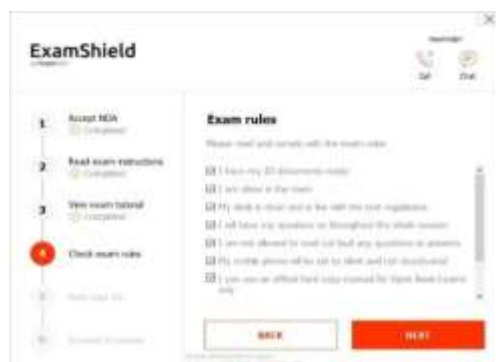
- 設問間を移動する。
- 設問にフラグを立てる。
- 試験を終了する。
- 試験環境を拡大 / 縮小する。

- ネットワークが切断された場合の更新およびログイン方法。
- チャットでプロクター（試験監督員）と連絡を取る。



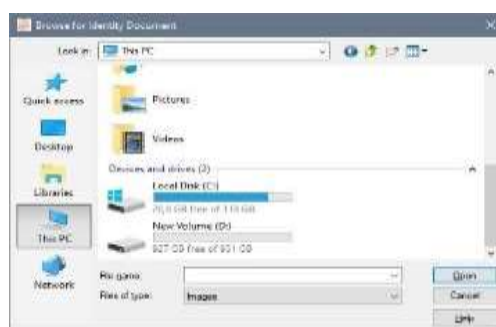
4. 試験規則（ガイドライン）を確認する

すべての規則を読み、承認したことを確認する。



5. 身分証明書をスキャンする

PeopleCert が個人情報を確認できるように、身分証明書をアップロードまたは撮影します。

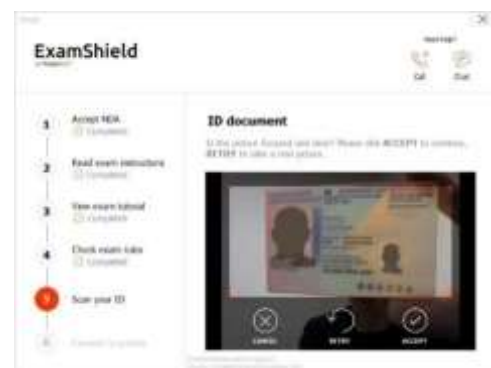


[**BROWSE** (ブラウズ)] を選択して、身分証明書の写真をアップロードしてください。

[**CAPTURE** (キャプチャ)] を選択して、身分証明書のスナップショットを撮ります。鮮明で読みやすいスナップショットを撮ってください。

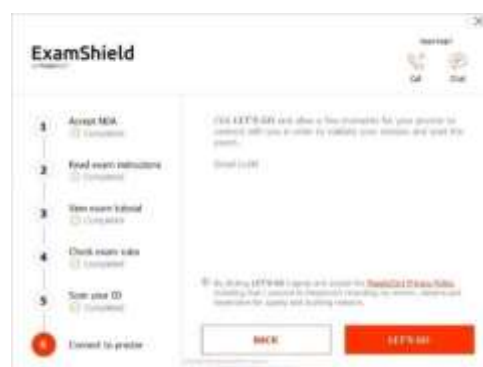


「 **CAPTURE** (キャプチャ) 」 の場合、画像を承認するか、別の画像を取得して再試行するか、またはキャンセルすることができます。適切なスナップショット撮影が得られない場合は、ベストショットを進めてください。接続すると、プロクター（試験監督員）がお手伝いします。



6. プロクター（試験監督員）に接続

上記のステップを完了したら、「**LET'S GO**（開始）」をクリックしてプロクター（試験監督員）に接続します。



ログインすると、以下の2つのコントロールパネルのいずれかが開きます。

右側の **Many2Many** コントロールパネルに、セッションへの参加が成功したことが表示されます。赤色の矢印ボタンをクリックすると、コントロールパネルを最小化できます。右側の **GoToMeeting** コントロールパネル

に、セッションへの参加が成功したことが表示されます。縮小コントロールボタンをクリックすると、コントロールパネルを最小化することができます。



ステップ 3: オンラインプロクター（試験監督員）がセッションに参加します

次のように指示されます。

- オーディオとビデオの性能を確認してください。
- 必要なセキュリティチェックを完了してください。
- オンラインプロクター（試験監督員）と画面を共有してください。
- 個人情報を確認してください。情報が間違っている場合は、オンラインプロクター（試験監督員）に連絡してください。
- **試験を開始する準備が整ったら、オンラインプロクター（試験監督員）がお知らせします！**

[Next (次へ)] をクリックして、プロクター（試験監督員）から指示があった場合のみ続行します。

注意：試験セッションは録画され、助けが必要な場合に備えて、オンラインプロクター（試験監督員）が試験セッションを通じてオンラインで待機しています。セッション中、マイクをオンにしておく必要があります。試験中に通信が途絶えた場合は、オンラインプロクター（試験監督員）がプロセスを停止します。接続が再び確立されたら、残りの試験時間を使って試験を続行できます。

ステップ 4：試験を開始する

試験を開始する前に、情報をよくお読みください。

- Lean Six Sigma 試験を受ける場合、[Print Scenarios（シナリオの印刷）] ボタンをクリックしてヘルプファイルを印刷できます。

注意： PDF ファイル（またはその他の PDF リーダー）を表示するには、

Acrobat リーダーが必要です。

- [Start Exam（試験開始）] をクリックします。

ステップ 5 : 設問に回答

左側のメニューには、すべての設問番号が表示されます。設問番号をクリックすると、次の設問に移動できます。現在取り組んでいる設問が強調表示されます。



シナリオを必要とする試験を受ける場合、右上のシナリオをウィンドウで開くボタンをクリックすると、試験中にシナリオを電子的に開くことができます。



Lean Six Sigma 試験を受ける場合、**WebATES** の電卓を使用するオプションがあります。

設問に戻るには、左側のメニューの設問番号の隣にあるボタンをチェックして、その設問にフラグを立てます。フラグを解除するには、クリックしてフラグの選択を解除します。複数の質問にフラグを立てることができます。

設問に回答するには、選択したい回答のマスをクリックします。別のオプションをクリックすると、回答を変更することができます。設問は何度でも見直すことができます。



試験時刻終了の **15** 分前になると、ポップアップメッセージが表示されます。



ステップ 6 : 試験の終了



試験が終了したら、右下のメニューにある[End Exam (試験を終了する)] をクリックします。回答は自動的に送信され、変更はできません。回答されていない設問は「不正解」としてマークされます。未回答の設問がある場合は、ポップアップメッセージで通知されます。

たスクラッチペーパーまたはシナリオを破棄し、**ExamShield** から退出するよう求められます。

ExamShield をアンインストールすることをお勧めします。

これで受験に関する手順はすべて完了です。お疲れ様でした。

この受験者ガイドラインは、PeopleCert が提供する資料をもとに、株式会社 DX コンサルティングがまとめたものです。
無断引用、転載を固く禁じます。